



我孫子市と里山

報告者：木村 稔



分科会の内容紹介

- ・日時：2008年2月16日
- ・場所：近隣センター「こもれび」
- ・参加者数：33名
- ・内容 市民の手による田んぼの復田作業報告及び里山保全と人づくりの基調講演等

分科会の様子



本分科会のまとめ

■市民の手による田んぼの復田作業報告

我孫子市の谷津ミュージアム事業の拠点である「田んぼ広場」において展開された市民の手による整備を中心に報告。今後、復田した田んぼで様々な方々に伝統的農業の手法を学んでいただき、上流部の休耕田・放棄水田の復田を目指していきたい。

■基調講演「里山の保全と人づくり」

横浜市舞岡公園「小谷戸の里」小林哲子氏の基調講演。里山保全に参加する人々の多様な価値観に基づく、「思い」「願い」「夢」「意思」をどう受け止め、どのように合意形成しながら活動をしているのか学習した。土地所有者・農業者・市民・行政等がそれぞれ得意な分野で連携し、情報を共有し、上手に合意形成をしながら進めていくことが重要である。

